

特集

教えて

膨大な医学情報を吟味・整理するスキル

医学情報の倍増に要する日数は、2020年にはわずか73日となる——(p.12)。
そうした予想がされる昨今、すべての医学情報を網羅的に把握し続けることは
不可能になりつつあります。また、医学情報は日々新たなものに置換されるため、
すでに有している知識が“時代遅れ”になることもしばしば……。

したがって、現代のわれわれ医師に必要なスキルは、
現存する医学情報・知識の完璧な網羅と理解ではなく、

- ①自分のもつ疑問の明確化
- ②アップデートされた医学情報の検索スキルと質の吟味
- ③目の前の患者さんへの外的妥当性の吟味

であると考えます。本特集では、主に②にフォーカスを当て、
最新の医学情報をどのように検索し享受していくかをプラクティカルに解説します。

検索！



今月の Questions

- Q1 日々アップデートされる医学情報を、どうやって覚えていけばいいのでしょうか？ >>> 12
- Q2 膨大な医学情報がありますが、どうやって“fact（精確な情報）”と“junk（有用でない情報）”を見分ければよいのでしょうか？ >>> 15
- Q3 文献タイトルでの検索に行き詰まった時、どういう方法を試しますか？ >>> 21
- Q4 「PubMed®」と「Google Scholar™」の違いは？ >>> 27
- Q5 日常診療における「二次文献データベース」の意義とは？ >>> 32
- Q6 「質的研究」と「量的研究」の最も大きな違いは？ >>> 39
- Q7 主に計算や薬剤を調べるために「医学アプリ」を使っていますが、他にも使い道があるのですか？ >>> 44
- Q8 「CME（生涯学習）」を続けるうえで大切なことは？ >>> 50
- Q9 継続的に「論文」を読むコツは？ >>> 55
- Q10 「ブログ」での情報発信において注意すべきことは？ >>> 60
- Q11 「人工知能」が実用化されれば、検索どころか、医師が自ら診断する必要もなくなるのでは？ 医師の仕事は、少なからず人工知能に代替されてしまいませんか？ >>> 65